

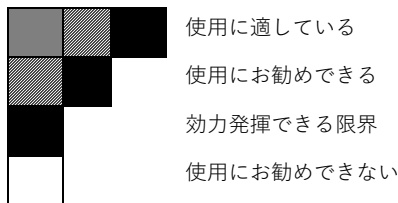
年 月 日

性能表



製品名 : **スーパーフレックス** (No.34532)

使用指針) スーパーフレックスの使用条件として年間を通じ路面温度は-10~70℃でクラックシーリングにお使いください、-28~70℃でクラックシールにお使いください。舗装温度のグレードを決定づけるため参照してください。本品は駐車場や歩行者の持ち逃げが改良されたものです。コンクリート、アスファルト兼用です。



°C	58	64	70	76	82
-4	■	■	■	□	□
-10	■	■	■	□	□
-16	□	□	□	□	□
-22	□	□	□	□	□
-28	□	□	□	□	□
-34	□	□	□	□	□

クラックカット施工時の舗装温度

°C	58	64	70	76	82
-4	□	□	□	□	□
-10	□	□	□	□	□
-16	■	■	■	□	□
-22	■	■	■	□	□
-28	■	■	■	□	□
-34	□	□	□	□	□

クラックシール施工時の舗装温度

クラックシール仕様

舗装設計施工要領 首都高速道路株式会社に基づく試験を行っています。

性能評価	試験項目	試験結果
割れ抵抗性	応力緩和下限温度	-21℃以下
剥がれ抵抗性	破壊回数	59,300 回以下

ASTM 規格に沿って以下のような品質性能を定めます。

試験項目	標準仕様
軟化点 (ASTM D5329)	93℃以上
フラース脆化点 (25 mm) マンドレル	(-29℃) 合格
伸度 (25℃)	1500%以上
交通開放時間	30 分以内
加熱安定温度	204℃
作業時加熱範囲	193~204℃

目地材仕様（高弾性タイプ）

舗装設計施工指針に沿って以下のような品質を定めます。

試 験 項 目	標準仕様
針入度試験（A102）	9 mm以下
引張試験（A102）	10 mm以上
流動試験（A102）	3 mm以下
弾性試験（A102）	初期貫入量 0.5～1.5 mm 復元率 60%以上